

【各団体・広報誌掲載用】

## バスの車内事故防止についてのお願い

平素は、バスの安全運行・定時運行にご協力いただき誠にありがとうございます。

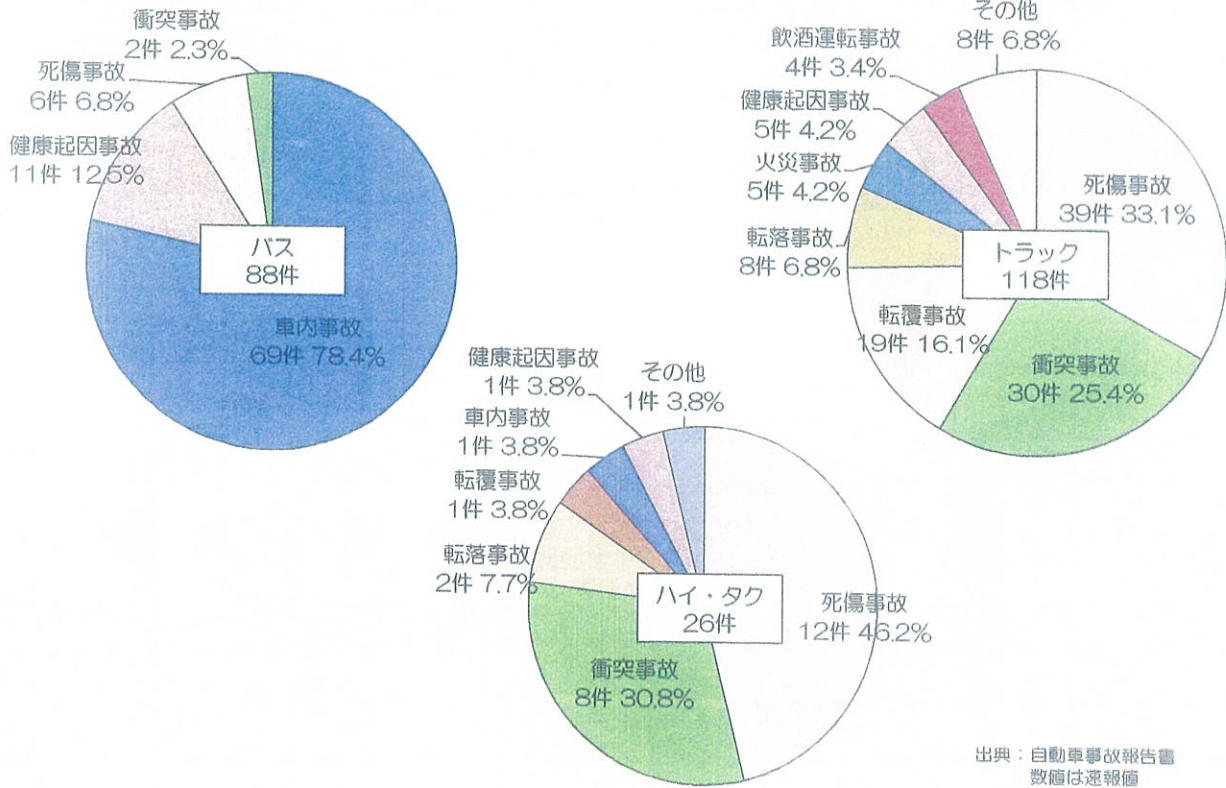
ただいま、走行中のバス車内での転倒事故を防止するため、「バス車内事故防止キャンペーン」を実施しております。

「無理な割り込み」や「急な飛び出し」などによる事故を回避するための急ブレーキが、車内での乗客の転倒など思わぬ負傷事故を誘発する要因ともなっております。

皆様の優しい運転でバスの車内事故防止にご協力をお願いいたします。

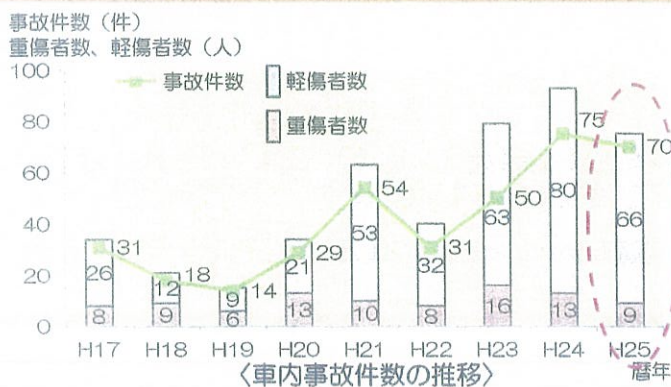
中部運輸局 静岡運輸支局  
静岡県バス協会

# 事故の種類別の発生状況（業態別） 〈中部運輸局管内〉



〈平成25年 事故の種類別の発生状況（業態別）〉

## 車内事故の状況 〈中部運輸局管内〉

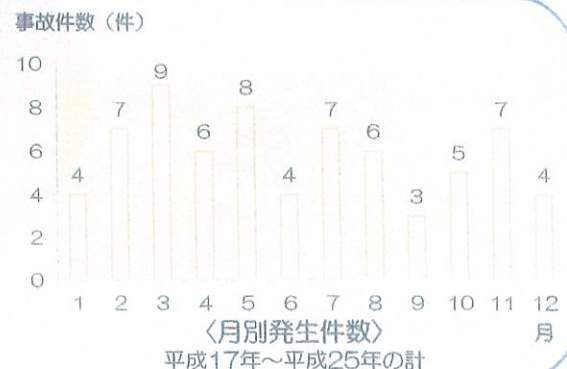
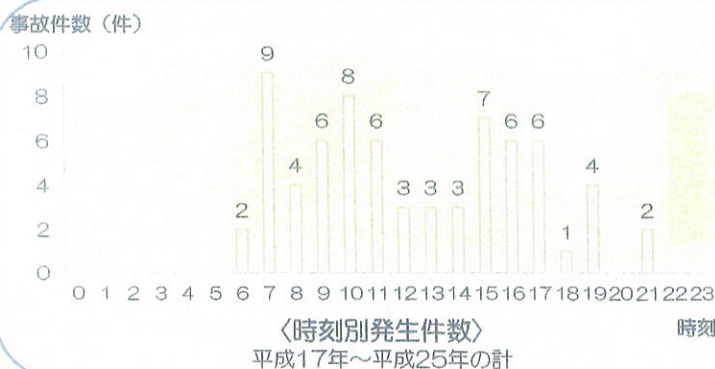


平成20年以降、増加傾向。  
平成25年は対前年-5件 (-6.7%)。

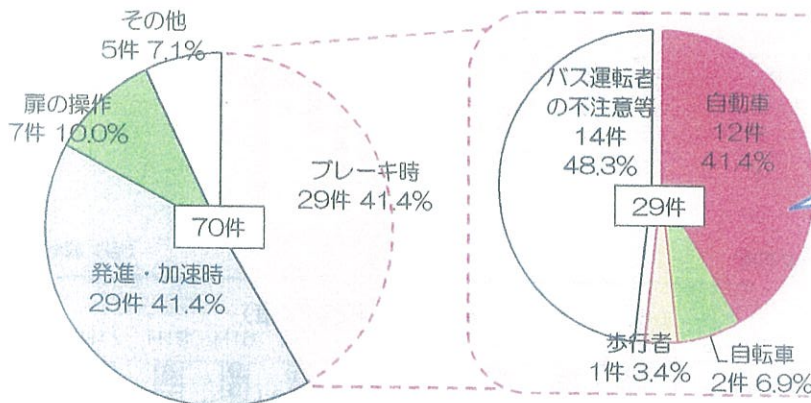
重傷者は高齢者が多数を占める。  
※平成24年と平成25年の重傷者計22人中、  
高齢者20人（約90%）

	90歳代	80歳代	70歳代	60歳代	50歳代以下
重傷者数 (人)	1	13	6	1	1

※平成24年と平成25年の計。  
高齢者は65歳以上とした。



## 車内事故の特徴



〈平成25年に発生した車内事故の発生要因〉

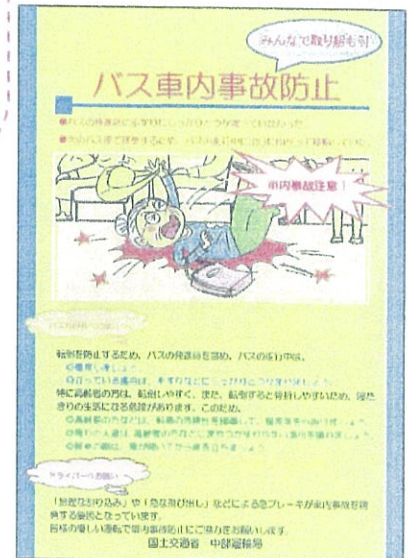
○ 車内事故は、バス等の運転者の過失によるものが多いが、一部、他車（者）の急な割り込みや飛び出しによるものもみられる。



事故防止には、他車（者）の協力が不可欠

「無理な割り込み」や「急な飛び出し」などによる急ブレーキが車内事故を誘発する要因となっている。

急ブレーキを作動させた事故のうち、他車（者）の要因も大きいと考えられるものが半数以上。

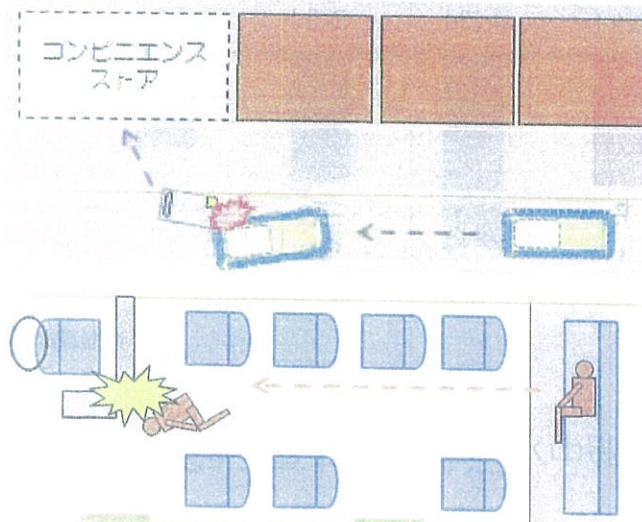


## 乗客が死亡した事故の事例（車内事故） 〈中部運輸局管内〉

事故発生：平成26年2月 午後3時頃

発生場所：愛知県常滑市

事故概要：路線バスが乗客3名を乗せ運行中、前方で停止した軽自動車に追突し、車内の乗客1名（女性 40歳代）が転倒。当該乗客は、頭を強く打ち、病院に搬送されたが死亡した。



一般的に・・・

- バス車内
  - 立席者のための手すり、料金箱等の構造物が多い。
- 最後部座席中央
  - 前方に座席がない。
  - つかまる場所がない。
  - その他の座席より、一段高くなっている。